

俳句ポスト 夏の部 特選句

森 悦子 選(白山市俳句協会)

炊き上がる「令和」初日の豆ごはん	徳丸町	谷口 外喜恵
よもぎ餅蓮如ゆかりの和紙の里	金沢市	出戸 京子
廃校となりし母校や余花の道	富山県	山下 しのぶ
薫風や女生徒だけのジャズバンド	金沢市	今村 征一
桜しべ降る城壁の戦疵	東京都	右田 俊郎
一滴の水琴窟の音涼し	愛知県	与玖 法破来
錫杖の手擦れの痕や風青し	野々市市	藤谷 幸恵
木洩れ日を浴びる図書室金魚玉	柏町	大浦 春美
氷室小屋残る山腹今年竹	ハツ矢町	門田 いく江
風一つ捕へて蜘蛛の網緩む	加賀市	正藤 宗郎
水音の涼しくつなぐ棚田かな	福井県	桑島 真喜栄
霊峰の風ふところに草を引く	富山県	中河 照子
朝顔に蔓の一念ありにけり	兵庫県	保理江 順子
尖塔のステンドグラス今年竹	東京都	井澤 勝代
灯台の空に落書き燕の子	能美市	森田 香津美
山峡の鉄橋渡るあいの風	金沢市	竹俣 修
慎ましき母の一生麦の秋	川北町	松田 文子
大西日鉄錆匂ふ船溜まり	深瀬新町	大野 末子
夕立を切り裂くやうに電車行く	徳光町	浜野 泰弘
雷や鉄骨階段駆け降りる	兵庫県	ぐずみ

選者吟

大滝の身体の芯を貫けり

悦子

〈令和元5月～7月 投句数1163句, 投句者数 230人〉